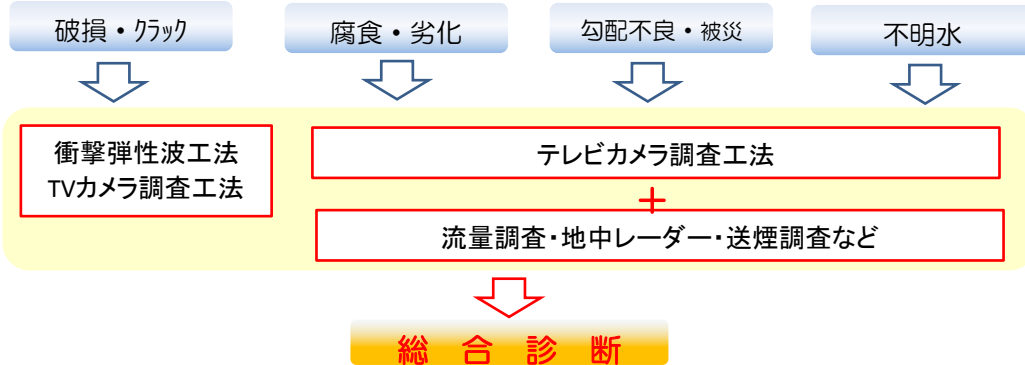
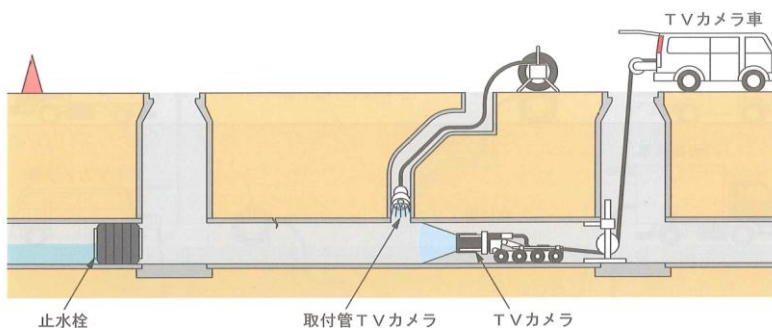


パイプラインの調査診断

避けられない管渠の老朽化。管渠が崩落する前に適切な管理を行うことでより永く活かし、無駄のない活用が可能です。



テレビカメラ調査工法 既設適用管径150~2000mm



- ◇ 連続調査延長600mが可能
- ◇ 管径φ2000mmまで対応
- ◇ 左右独立駆動の自走車
- 長距離対応カメラ装置



流量測定工法

流量センサーを管内に設置して直接下水流量の測定を行います

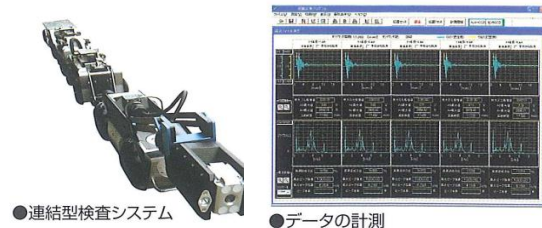
- マンホール内設置



- センサー設置

衝撃弾性波工法

TVカメラだけでは確認できない管内の腐食や減厚、破損、クラックなどを衝撃弾性波を利用して非破壊で瞬時に測定できる工法です



- 連続型検査システム

- データの計測

地中レーダー工法

電磁波を地中に向けて放射し、地中の様子を非開削にて診断します。漏水・埋設管位置把握・空洞調査

送煙調査工法

汚水・雨水系統が正しく分離されているか宅地内排水まで含めた調査が可能です